

兵庫県水産技術センターだより

貝毒情報(プランクトン) KD-01-60

令和2年1月6日発行

プランクトン調査を1月6日に実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】・貝毒原因プランクトンの発生はわずかでした。

【検査結果】

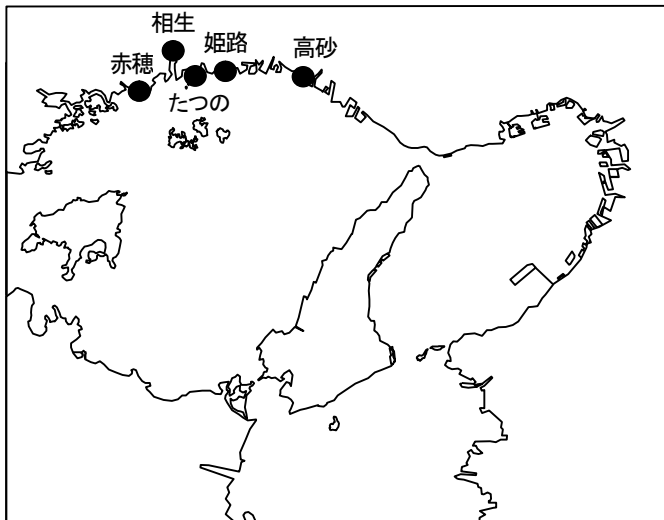
| 年月日(採水・採取) | | R2.1.6 | R2.1.6 | R2.1.6 | R2.1.6 | R2.1.6 |
|---------------|---|--------|--------|-----------|--------|--------|
| 地 点(St.) | | 赤穂 | 相生 | たつの | 姫路 | 高砂 |
| 麻痺性貝毒原因プランクトン | アレキサンドリウム タマレンセ <i>Alexandrium tamarense</i> (個数/mL) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | アレキサンドリウム カテネラ <i>Alexandrium catenella</i> (個数/mL) | 0.08 | 0 | 0.08~0.10 | 0.04 | 0.10 |
| 下痢性貝毒原因プランクトン | ディノフィシス フォルティ <i>Dinophysis fortii</i> (個数/mL) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | ディノフィシス アキュミナータ <i>Dinophysis acuminata</i> (個数/mL) | 0.04 | 0 | 0~0.02 | 0 | 0 |



※海水 50~100mL 分を濃縮して検鏡し、細胞密度(個数/mL)を算出したものです。

※1地点で複数海水の調査を実施した場合には、結果を範囲で示しています。

※下痢性貝毒の検査は、兵庫県及び近隣府県の貝毒及びプランクトンの発生状況を考慮し必要に応じて適宜実施します。



<注意が必要なプランクトン密度>

- ・麻痺性貝毒原因プランクトン(代表的な種)
アレキサンドリウム タマレンセ
Alexandrium tamarense 5 個数/mL 以上
アレキサンドリウム カテネラ
Alexandrium catenella 50 個数/mL 以上
- ・下痢性貝毒原因プランクトン(代表的な種)
ディノフィシス フォルティ
Dinophysis fortii 50 個数/mL 以上

※密度の単位は 個数/mL 表記とします。

(海水 1 ミリリットルあたりのプランクトン個数)

【今後の情報予定】

調査結果がまとまり次第「貝毒情報」としてお知らせします。

§ お問い合わせ先 §

- ・貝毒による規制等に関すること：兵庫県農政環境部農林水産局水産課資源増殖室 (担当：漁場整備班)
Tel:078-341-7711 (内 4163、4164)
- ・貝毒調査に関すること：兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター (担当：水産環境部 中桐・宮原)
Tel : 078-941-8602 Fax : 078-941-8604 Homepage : <http://www.hyogo-suigi.jp/>